

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こども発達療育クラス ラブアリス江別校2組 (児童発達支援)		公表日 2026年3月20日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	0	体調を崩してしまった利用者様がいらっしゃるため、別室があります。ホールが広いので、スペースを大きく使う活動ができます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0	利用定員10名に対して3～4名の職員を配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	0	集まりの部屋、勉強・運動をする場所、手を洗う場所など明確に分かれているためこどもたちの気持ちの切り替えにもつながります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	0	清潔の維持、子どもたちの誤飲などの事故を防ぐために午前・午後の療育後には必ず清掃をしています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	0	体調不良時やクールダウンのためにスヌーズレンなど個室を設置しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3	0	1日の療育終了後には反省・振り返りを行い子どもたちの支援の仕方について改善を図っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	アンケート結果をもとに保護者様との連携を図りより良い療育につながるよう改善に努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0	毎日のミーティングでその日の業務について気づいたことを報告する時間を設け、職員間で共有を図っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	3		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0	希望者が研修に参加できるよう、メールなどで受けた案内を必ず周知しています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	3	0	個別の支援計画を管理者が作成し、保護者様、従業員に共有されています。公表はHPにて行っています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	3	0	日々の療育を受けての変化や課題を把握し、保護者様や利用者様本人の希望と照らし合わせながら管理者が支援計画を作成しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0	作成時は職員全体に利用者の現状を聞き、達成度を踏まえて計画を作成しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0	支援計画を職員間で共有し、内容に沿った支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0	毎日の振り返りの際に会議録を用いてアセスメントを行っています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0	各項目ごとに目標が適切に考えられ、修正・継続を検討しながら設定されています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	0	その日の利用者に合わせて活動内容や方法を検討しています。	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	0	季節のイベントに合わせた活動も取り入れています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3	0	未就学児は学習、運動において個別サポートが必要なため、個別支援をしています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	0	前日の振り返りはもちろん、当日の朝も再確認しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	0	活動後、当日に気になった点や共有事項を話し合う。次の日の早朝ミーティングにて振り返りを行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	0	保護者様への連絡として記録に残し、職員もいつでも閲覧が可能となっています。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0	管理者を中心に定期的に支援計画の見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0	会議時には児童発達管理責任者が参画しています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	0	支援会議や地域での会議に適宜参加し、連携や情報共有を行える体制を整えています。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0	保育所や幼稚園などの教諭が療育現場の様子を見にきたり、情報共有を行ったりと相互理解をはかれるようにしています。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0	必要に応じて会議や見学、電話連絡を行い、園での様子や事業所内での様子を情報共有している。また、就学前には児童の現状を正しく認識していただけるよう情報共有を行っています。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	0	必要に応じて電話連絡などを行い、支援センターや相談支援機関と連携しています。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	1	公園で野外活動を行っている際などに交流の機会があります。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0	電子連絡帳を通じて療育の様子を伝え、面談の機会などでさらに共通理解図っています。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	0	送迎時などご自宅でのお子様との関わり方で相談があった際には具体的な方法を提示して実践を勧めています。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0	安心して利用できるよう、契約時に管理者からの説明をしています。
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0	支援計画にてご家族および本人の意向を確認したうえで説明し、それに沿ったサービス提供を行っています。提供時は児童の最善の利益となるよう努めています。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	3	0	紙面および電子媒体にて説明、同意を得ています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3	0	送迎時などご自宅でのお子様との関わり方で相談があった際には具体的な方法を提示して実践を勧めています。また、定期的に面談の機会を設けています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	2	保護者会、兄弟交流の希望がないため、実施していません。	まずは小さな集団での交流から始めていきます。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0	管理者を中心に速やかに従業員同士周知し、対応に努めています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	1	必要に応じてお知らせを発行しお渡しさせていただくが、定期的ではないです。また、プライバシーとの兼ね合いもあり、HPやSNSの活用予定はいまのところないです。	事業所内での活動を知っていただくために、定期的に発行していきます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0	個人の活動記録に他の利用者様が写らないようにしたり、需要書類は金庫に入れて保管をするなど個人情報の取り扱いに注意しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0	子どもたちには端的かつわかりやすい言葉遣いで伝えることを心掛け、保護者様には本人の頑張りやプラスな印象になるよう伝えることを心掛けています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	1	クリスマス行事では高齢者施設にプレゼントを渡してもらうなどご協力をお願いしています。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0	常に事業所にあるもので対応できるよう、マニュアルに基づいた訓練を実施しています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	0	BCP研修が行われており、非常時の対応についての訓練を行っています。また、毎年子どもたちと一緒に避難訓練を行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3	0	服薬を行っている児童には保護者さまより服薬の情報提供を行っていただき、その日の状況を確認して保護者さまにお伝えしています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	0	契約時にアレルギー対応について確認し、おやつやクッキングに配慮しています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	1	子どもたちの安全を確保するための対応は行っているが、それを全保護者様に周知できてはいたないです。	全体周知できるように発信していきます。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0	子どもたちの安全確保に繋がられるよう、出来事の共有を行っています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0	虐待防止研修が義務化されており、適切な対応について自分で考えを深め、適切な対応を身につけられるようにしています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0	契約時に説明および重要事項説明書や利用契約書にて配布しています。		